

組織概要

- ・ H28に、9つの地区からなる上内田まちづくり協議会が発足。自主防災組織の強化という考えから、発足当初から防災部も設置した。
- ・ 令和2年度に「女性のための防災講座」を開催したことをきっかけに、各自主防災会向けの男女共同参画の視点を取り入れるための防災講座を毎年度実施している。

きっかけ・課題

- ・ 令和2年度に「防災＝男性主体」では十分ではなく女性の視点が必要であるという理由から、「女性のための防災講座」を開催。

取組概要

- ・ 令和2年度の第1回講座は、家庭の防災をテーマに開催し、女性50名の参加があった。しかし、参加者のアンケートから、女性だけの講座では、地域全体の防災における女性の視点の重要性が伝わっていないのではないかと感じられた。
- ・ そのため、令和3年度は「男女共同参画防災講座」として、各自主防災会から男女各4名ずつの参加とし、講座及び対話を開催。しかし、当年度もアンケート等から、男女によって視点が異なるため多様な人が参画することの必要性について、十分な理解が得られているとは思えなかった。
- ・ 令和4年度からは、各自主防災会ごとに地区の課題を話し合う講座を開催。結果として、各自主防災会からの参加は男性が多かった。
- ・ 令和5年度は、受講者の男女比率を見直して講座が開催できるよう各自主防災会へ依頼し、講座を継続している。
- ・ 講座の中で、令和5年度には、拡大印刷したハザードマップを各地区に配布し、各地区の防災地図として使用できるよう、情報の書き込みを行った。また、そのマップを掲示するなど各自主防災会で共有するように依頼した。
- ・ また、令和2年度から各地区の自主防災組織へ積極的に女性を登用するよう呼びかけを続けている。
- ・ 令和6年度は、災害が起きた時「今何をすべきか」を時系列にしてわかりやすくしていきたい。



防災講座の様子

団体連絡先

上内田地区まちづくり協議会
防災部

- ・ 代表者名：小林 尚（R5）
- ・ 連絡先：0537-22-4594
- ・ メッセージ

男女共同参画社会を目指し、これからも一歩ずつ着実に進めていきたいです。

ポイント！

- ・ 地区ごとに防災講座への男女別の参加状況に差があるため、各地区の現状に併せた呼びかけをしている。
- ・ 女性も参画する地域の防災体制を整えていくため、試行錯誤をしながら自主防災会への女性の参画を依頼している。
- ・ 防災講座では、「自助」が大切であり、自分と家族の命を守った上で、地区の実情に合わせ、自宅を含め避難生活を送れるようにすることを中心に伝えている。